



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月9日

上場会社名 フクビ化学工業株式会社 上場取引所 東・名  
 コード番号 7871 URL http://www.fukuvi.co.jp  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)八木 誠一郎  
 問合せ先責任者 (役職名)代表取締役専務執行役員 (氏名)大畑 忠 (TEL) (0776) 38-8002  
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日 配当支払開始予定日 平成28年12月12日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有(銀行・証券会社向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日~平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	19,136	1.8	581	10.8	658	7.0	442	14.7
28年3月期第2四半期	18,803	1.1	524	18.8	615	17.4	385	26.9

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 377百万円(△8.8%) 28年3月期第2四半期 413百万円(△12.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	21.43	—
28年3月期第2四半期	18.68	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	44,434	27,851	61.5
28年3月期	44,849	27,578	60.4

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 27,324百万円 28年3月期 27,071百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
29年3月期	—	7.50	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日~平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,500	4.6	1,650	25.9	1,820	19.7	1,150	23.3	55.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 1社(社名) FUKUVI HOLDINGS (THAILAND) CO., LTD. 除外 — 社(社名)

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期2Q	20,688,425株	28年3月期	20,688,425株
29年3月期2Q	72,828株	28年3月期	72,828株
29年3月期2Q	20,615,597株	28年3月期2Q	20,615,677株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費の低価格志向、台風の影響や訪日客の需要に陰りが見え始めたものの、底堅い動きとなりました。一方、貿易収支は、原油安と円高により燃料関連の輸入が減少した影響で黒字となりましたが、輸出の減少傾向は企業の景況感が上向かない一因となっております。また、中国や新興国、欧州等の景気減速はわが国経済も下押しされるリスクがあり、海外経済の不確実性の高まりに留意が必要な状況です。

住宅業界におきましては、平成28年度4月～9月の新設住宅着工は、戸数500千戸（前年同期比6.0%増）、床面積40,648千㎡（同4.1%増）と前年同期実績を上回る結果となりました。

このような環境のもと、当社グループでは、主力分野である住宅の新設市場ではフランチャイズ『エアサイクルの家』の加盟工務店活性化に注力しました。また、リフォーム市場においても新規顧客の開拓を進め、オフィスや住宅向け製品の拡大に注力しました。

以上により、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高19,136百万円（前年同期比1.8%増）、営業利益581百万円（同10.8%増）、経常利益658百万円（同7.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益442百万円（同14.7%増）となりました。

事業別の売上状況は、以下のとおりであります。

#### 〔建築資材事業〕

主力の建築資材事業の売上は、14,049百万円（前年同期比1.2%増）で、売上高全体で73.4%を占めました。

うち外装建材は、2,972百万円（同2.6%増）でした。左官資材・土台パッキン部材が低調に推移しましたが、防風透湿シート・防水部材・樹脂製瓦棧は堅調に推移しました。

内装建材は、5,618百万円（同2.8%増）でした。断熱材・見切部材が伸び悩みましたが、樹脂開口枠・床下点検口収納庫・養生材は好調に推移しました。

床関連材は、3,715百万円（同0.8%増）でした。乾式遮音二重床システム部材・長尺フロアが低調に推移しましたが、床タイル・OAフロアは堅調な伸びを示しました。

システム建材は、1,744百万円（同4.9%減）でした。木粉入り樹脂建材が伸び悩みましたが、空気循環式断熱システム部材・防蟻材は順調に推移しました。

#### 〔産業資材事業〕

産業資材事業の売上は、5,087百万円（同3.3%増）で、売上高全体の26.6%を占めました。精密化工品が低調に推移しましたが、車両部材・窓枠が堅調に推移しました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ415百万円（前期末比0.9%）減少し、44,434百万円となりました。主な増減要因としましては、流動資産では、受取手形及び売掛金が132百万円増加した一方で、現金及び預金が680百万円、商品及び製品が122百万円減少したことなどにより、709百万円（同2.2%）の減少となりました。固定資産では、有形固定資産が231百万円増加し、投資その他の資産が55百万円増加したことにより、294百万円（同2.4%）の増加となりました。

#### (負債)

負債は、前連結会計年度末に比べ689百万円（前期末比4.0%）減少し、16,582百万円となりました。主な増減要因としましては、流動負債では、未払金が109百万円増加した一方で、支払手形及び買掛金が699百万円減少、また1年以内返済の長期借入金が100百万円減少するなど、728百万円（同4.5%）の減少となりました。固定負債では、リース債務が26百万円減少した一方で、繰延税金負債

が68百万円増加するなど、39百万円(同3.2%)の増加となりました。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ273百万円(前期末比1.0%)増加し、27,851百万円となりました。主な増減要因としましては、為替換算調整勘定が84百万円減少する一方で、その他有価証券評価差額金が17百万円増加し、また退職給付に係る調整累計額が33百万円増加しました。株主資本合計は、利益剰余金が287百万円増加し、26,523百万円となりました。この結果、自己資本は27,324百万円となり、自己資本比率は61.5%となりました。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ680百万円(前期末比1.4%)減少し、10,114百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益656百万円、減価償却費516百万円およびたな卸資産の減少額107百万円などの収入に対し、売上債権の増加額161百万円、仕入債務の減少額691百万円および法人税等の支払額228百万円などの支出により、合計176百万円の収入となりました。前年同期比では108百万円収入が減少しました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、機械設備等の有形固定資産の取得513百万円および投資有価証券の取得による支出10百万円などの支出により、合計470百万円の支出となりました。前年同期比では105百万円支出が増加しました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済による支出100百万円、リース債務の返済による支出141百万円および配当金の支払額155百万円などの支出により、合計344百万円の支出となりました。前年同期比では8百万円支出が減少しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の経営環境につきましては依然として不透明な状況が続くものと予想されますが、現時点において平成28年5月12日公表の連結業績予想に変更はありません。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第2四半期連結累計期間において、FUKUVI HOLDINGS (THAILAND) CO., LTD. を新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### (会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表への影響額は軽微であります。

#### (追加情報)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日。)を第1四半期連結会計期間から適用し、繰延税金資産の回収可能性に関する会計処理の方法の一部を見直しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表への影響額はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,794	10,114
受取手形及び売掛金	15,261	15,393
商品及び製品	3,098	2,975
仕掛品	666	665
原材料及び貯蔵品	1,000	986
未収入金	1,205	1,143
繰延税金資産	285	289
その他	79	112
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	32,386	31,676
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,216	3,165
機械装置及び運搬具（純額）	1,358	1,345
工具、器具及び備品（純額）	174	254
土地	1,869	1,864
リース資産（純額）	433	382
建設仮勘定	177	449
有形固定資産合計	7,228	7,459
無形固定資産		
その他	257	265
投資その他の資産		
投資有価証券	3,086	3,073
長期前払費用	60	40
退職給付に係る資産	1,570	1,670
繰延税金資産	13	14
その他	250	237
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	4,979	5,034
固定資産合計	12,463	12,757
資産合計	44,849	44,434

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,708	12,009
短期借入金	281	254
1年内返済予定の長期借入金	200	100
未払金	199	307
未払法人税等	286	202
未払費用	1,012	1,052
賞与引当金	541	519
環境対策引当金	-	1
その他	819	872
流動負債合計	16,046	15,318
固定負債		
リース債務	432	406
繰延税金負債	492	560
役員退職慰労引当金	258	254
環境対策引当金	1	-
退職給付に係る負債	43	45
固定負債合計	1,225	1,264
負債合計	17,271	16,582
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,194	2,194
資本剰余金	1,511	1,511
利益剰余金	22,567	22,854
自己株式	△36	△36
株主資本合計	26,236	26,523
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	762	779
為替換算調整勘定	58	△26
退職給付に係る調整累計額	16	49
その他の包括利益累計額合計	836	801
非支配株主持分	507	527
純資産合計	27,578	27,851
負債純資産合計	44,849	44,434



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	18,803	19,136
売上原価	14,007	14,077
売上総利益	4,797	5,058
販売費及び一般管理費		
運送費及び保管費	1,149	1,196
広告宣伝費	127	126
役員報酬	92	90
従業員給料	990	999
賞与引当金繰入額	274	288
減価償却費	163	161
賃借料	284	298
その他	1,194	1,319
販売費及び一般管理費合計	4,272	4,478
営業利益	524	581
営業外収益		
受取利息	0	1
受取配当金	42	48
その他	69	76
営業外収益合計	112	125
営業外費用		
支払利息	2	2
為替差損	1	32
その他	18	14
営業外費用合計	21	48
経常利益	615	658
特別利益		
固定資産売却益	-	1
特別利益合計	-	1
特別損失		
固定資産除却損	6	2
投資有価証券売却損	0	0
投資有価証券評価損	0	0
特別損失合計	6	2
税金等調整前四半期純利益	608	656
法人税、住民税及び事業税	134	173
法人税等調整額	87	45
法人税等合計	221	218
四半期純利益	387	439
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	2	△3
親会社株主に帰属する四半期純利益	385	442

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	387	439
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	15	17
為替換算調整勘定	12	△112
退職給付に係る調整額	△1	33
その他の包括利益合計	26	△62
四半期包括利益	413	377
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	408	407
非支配株主に係る四半期包括利益	5	△31

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	608	656
減価償却費	514	516
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	1	3
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△100	△101
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△23	△4
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1	△21
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△27	0
受取利息及び受取配当金	△43	△49
支払利息	2	2
為替差損益(△は益)	1	32
有形固定資産除却損	6	2
売上債権の増減額(△は増加)	162	△161
たな卸資産の増減額(△は増加)	190	107
仕入債務の増減額(△は減少)	△623	△691
その他	△112	66
小計	556	356
利息及び配当金の受取額	43	49
利息の支払額	△2	△2
法人税等の支払額	△313	△228
営業活動によるキャッシュ・フロー	283	176
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△358	△513
投資有価証券の取得による支出	-	△10
投資有価証券の売却及び償還による収入	0	50
その他	△8	2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△366	△470
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	31	-
長期借入金の返済による支出	△100	△100
非支配株主からの払込みによる収入	-	57
リース債務の返済による支出	△127	△141
非支配株主への配当金の支払額	△1	△6
配当金の支払額	△155	△155
財務活動によるキャッシュ・フロー	△353	△344
現金及び現金同等物に係る換算差額	2	△40
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△433	△680
現金及び現金同等物の期首残高	10,694	10,794
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,260	10,114

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。